

ディスプレイテックのマイクロディスプレイ 次世代コンシューマ・エレクトロニクスおよびストレージ・デバイス向けに 提供

電子ビューファインダのビジネスをシチズン・ミヨタにライセンス
ディスプレイの出荷台数は1千4百万台に到達

コロラド州ロングモント、2006年10月9日 - ディスプレイテック・インクは本日、同社マイクロディスプレイの卓越した高画質と生産能力を、小型プロジェクタ、モバイル・コミュニケーション・デバイス、データ・ストレージ、ヘッド・マウント・ディスプレイ (HMD) 等の新製品分野に注力して提供していくと発表した。同社は電子ビューファインダ (EVF) のビジネスを同社製品の製造を行っているパートナーであるシチズン・ミヨタにライセンスしたことにより実現した。同社は同時にマイクロディスプレイの出荷数が1千4百万台に到達したことを発表した。ディスプレイテックの製品に対する需要の伸びと熟練した製造プロセスの証といえる。

ディスプレイテックは鮮明かつ実世界を再現するデジタル画像を有利なコストで提供することにより、ディスプレイ搭載の最終製品を劇的に改良するとともに、次世代コンシューマ・エレクトロニクスおよびデータ・ストレージ製品の創造を可能にする。ディスプレイテックは他の液晶の100倍もの速さの超高速光スイッチングが可能な同社の特許技術である強誘電液晶・オン・シリコン (FLCOS) により、卓越した高画質、効率的電力消費、および量産効率の高いマイクロディスプレイを創り上げる。

「EVFビジネスが引続き拡大することを期待し、シチズンミヨタは本ビジネスのライセンスを受けるに至りました。」 シチズンミヨタ(株)代表取締役社長、上田幹朗氏は語る。「さらに、ディスプレイテック社から今後紹介される新製品を弊社にて製造するのを心待ちにしております。」

「ディスプレイテックのマイクロディスプレイは他に類の無い高画質に加え、コンシューマ・エレクトロニクス・メーカーの製造コストの軽減および製品の市場への投入までの時間の短縮を可能とする生産性をご提供いたします。」ディスプレイテック、最高経営責任者 (CEO) ディック・バートンは語る。「1千5百万台の出荷を果たした今、培ってきた利益を新しい市場、新しい機会に懸ける時。これはシチズン・ミヨタと発展させてきた関係により実現しました。」

ディスプレイテックはシチズン・ミヨタと分担して行っている開発案件により、引き続きEVFビジネスをサポートしていく。同社特許技術の強誘電液晶 (FLC)

